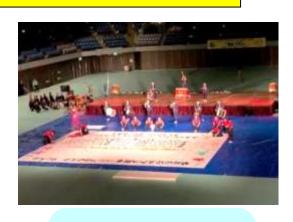
第55回関東ブロック研究大会ちば大会

「Re:OO」~ちば発 日につながる 明 PTA のカタチ

0月28

ております。 う!というメッセージが込められ 私たちが見つけ、 ちば大会が令和5年10 から、新しいPTAのカタチを、 ○○」とは、コロナ禍を経てこれ した。大会スローガンである「Re 主 29 日 日本PTA関東ブロック大会 (日)と開催されま 形作っていこ 月 28

ぞれの想いが込められており Respect/Redesign/Revolution リのつ のテーマに沿って、28日(土) 7会場で開催されました。 つの頭文字の「 Re 」を取り、 Refresh/Reborn/Release/Remind/ 7つの分科会は、 この Re



八千代高校パフォ・ ーマンス

≪第5分科会≫ 『学校と家庭における I CT 機器の 効果的な活用に向けて~I CT 機器の 利用と基本的生活習慣の確立~』

学校と家庭が一体となって ICT 機器 の効果的な活用の方法と、子どもたちの 望ましい生活習慣の確立に向けて研究 した成果を発表いただきました。

> 那珂川町立馬頭中学校 齋藤 高洋氏



げていくその勇ましい姿に感動. ―マンは圧巻で、目の前で書き上 高校生(千葉県立八千代高等学

きました。オープニングは地元の れるそんな時間を過ごすことがで

校)による、和太鼓と書道パフォ

聴しました。 う演題のもと、 おさむ流 おさむ氏をお招きしての「~鈴木 記念講演では、放送作家の鈴木 ○○のカタチ~」とい 分の講演を拝

数制限なく開催されました。ご来 盛会で、最後は会場が笑顔であふ 漂う厳かな式典でありましたが 賓の方々が多数列席され、緊張感 して、大会式典・記念講演会が人 ーナのメインアリーナで全体会と は、 千葉ポートアリ

日

<u>日</u>

な経験は、 誰もができるわけでは無い、 を切り取っても、感動と笑いがあ を超えた結果という話。どの場面 器に変える精神力で何度も苦境 うお話は、子育て中の我が子に対 程には、人との出会いと逆境を武 しても、当てはまるお話でした。 特に、自分の『付加価値』とい それを武器にすること。 あっという間のの分でした。

場中の笑いが止まりませんでし 奥様であり芸人の大島美幸さん 学校の先生や友人にあった話や、 のお話。中でも出産のお話は、 放送作家を目指したきつかけ 会

放送作家として有名になった過 自分の付加価値を高 特別

> 情報委員長 山 和紀



全体会参加者集合写真

じたちば大会。次回は、 とを一番に思い、親の背中を示す で開催されます。 感動いたしました。盛会に幕を閉 鈴木氏からのメッセージに改めて ことは、大切なことであるという そう締めくくりました。子育てを 子どもに見せようと決め、 したが、一転、今の自分の背中を えるテレビ業界で仕事をしてきま している親であれば、我が子のこ 家を引退なされました。これが 「鈴木おさむ流 鈴木氏はそれをモットーに32 自他ともに認める天職と言 家族のカタチ」 川崎の地 放送作